

平成23年度「まちづくり懇談会ふれあいトーク」を開催

市民の皆さんの「生の声」を聴くまちづくり懇談会ふれあいトーク（栃木地域は栃木市自治会連合会主催）が7月12日から11月17日まで市内19会場で行われました。

この事業は、市長との直接対話形式により、地域の意見や提言を行う機会として開催しているものです。

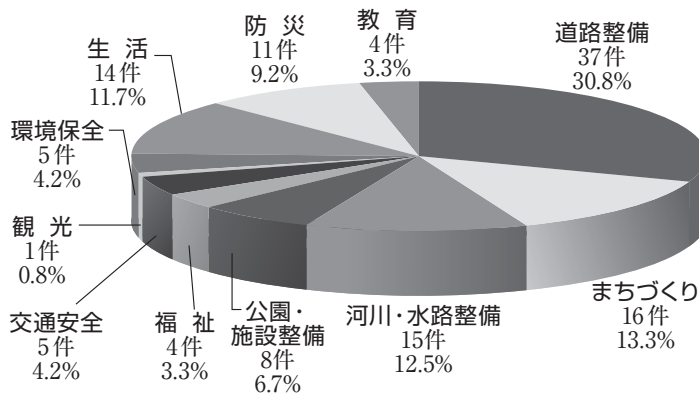
11月には合併間もない西方地域で開催し、参加された方は、合併に対し不安に思っていることや新市に対する要望等について、直接市長と話ししました。

懇談会当日は、市から栃木市総合計画やふれあいバス・歳タク等の説明を行った後、事前に提出された提案等に対し、市が回答しました。

また、後半のフリートーク（自由討論）の間では、参加された皆さんから地域の課題等について多くのご意見・提案等をいただきました。ここでは、懇談会の提案等の中から、いくつかを紹介いたします。



※より多くの皆さんにこの会に親しみ、ご意見等をいただけたらと考え「まちづくり懇談会ふれあいトーク」と名称を変えて開催しました。



まちづくり懇談会ふれあいトークには、提案等が120件出されました。市民生活に密着した道路整備に関する案件が多く見られ、次いでまちづくり、河川・水路整備に関する提案等がありました。本年度は震災を受けて防災に関するご意見等がありました。※フリートーク分を除く。

ご意見と回答の一例

福田屋空き店舗活用について
(8月10日 第五地区「ミニコミュニティセンター」)

福田屋百貨店が平成23年2月末に閉店して以来、人通りのめっきり減った中心商店街となつてしまいました。今まで徒歩や自転車での日用品等を1か所で購入できていたものが、遠方のスーパーまで行かなくてはなりません。お年寄り世帯等遠方に行けない方は、買い物難民になってしまいます。

地域活性化のためにもぜひ福田屋空き店舗を市で取得して、市役所の移転とともに1階部分へのスーパーの誘致を強くお願いします。

回答

福田屋百貨店空き店舗の施設利用については、中心市街地の活性化や市民への生活利便性の影響が大きいことから、市議会と行政が協同して福田屋からの条件の確認や課題の抽出を行ってきました。これまで栃木商工会議所や自治会等の皆さんから要望書をいただいています。

市としては、施設調査が終了し、検討事項の提示が

整い次第、学識経験者や関係団体からなる検討会を開催し、協議してまいります。



※福田屋百貨店栃木店の利活用については、2月に住民説明会およびパブリックコメント等を実施し、ご意見をお寄せいただきました。それらを参考にさせていただきます。一方で、施設利用について一定の方向性を出してまいります。

下都賀総合病院跡地の利用について
(8月3日 第六地区「ミニコミュニティセンター」)

下都賀総合病院の移転新築問題は、栃木市民にとって最も関心のある問題です。自治会としては可能ならば現在地に建て直していただきたいところですが、他に移転する場合は、跡地に「栃木市役所」を新築していただきたい。敷地面積についても現在の敷地の3倍になるし、交通の便もよい。

回答

新病院の建設地については、

検討の中で現在の場所での建て替えも検討されましたが、工事期間中の患者の受け入れや建設コストの高騰により、移転による建て替えが望ましいという結論となりました。

下都賀総合病院跡地の利用については、広大な敷地となることからその利用については注目すべきところですが、まずは敷地の所有者であるJ A厚生連が計画を図っていくものと考えています。

市庁舎移転については、全市民の皆さんの利便性や機能の充実を重視した候補地の選定を行い、多くの皆さんの賛同のもと慎重に検討していきます。



原発事故に伴う放射線測定について
(10月18日 大平東地区 公民館)

栃木市に測定器の数量はどれくらいありますか。特に子どもたちへの影響が懸念されています。十分な計測はされていますか。

自治会内で子どもたちの集まる場所の計測も定期的に行っていたと思います。

回答

測定器は市全体で36台（現在は45台）あり、大平総合支所では生活環境課、健康福祉課、保育所等2台、学校関係2台、合計6台配置されています。

小・中学校の測定は5月～8月は月1回実施、9月以降は、測定器が各中学校区に配置されたため、週1回測定を開始しました。校庭を中心に小学校は地上50cm、中学校は地上1mで測定しています。

保育所、幼稚園は5月と6月に月1回、7月は学童保育施設や児童館も含め2回、9月から週1回測定しています。園庭中央部および砂場の地上50cmの高さで測定しています。多くの方が利用する運動公園や街区公園などは、新聞等の発表内容とほぼ同様で計測か所別に大きな差異は見られませんが、引き続き注視してまいります。

なお、測定結果については施設および市のホームページで公表しています。



※測定は、市内全域で行われています。現在は、保育園・幼稚園・学童保育施設・児童館等・小中学校で週1回計測をしています。

その他の主なご意見

栃木地域

- 防犯灯をLED化する計画はあるのか
- 東日本大震災に関連して、放射線測定や緊急放送について聞きたい
- 栃木インターチェンジ周辺開発事業について
- 警察跡地は駐車場として無料開放してほしい
- 栃木市地域防災計画の策定にあたり、災害に強い街づくりを希望する
- 安心・安全な通学路の整備について

大平地域

- 吸い殻等のポイ捨て禁止についての条例化
- 土与用水路は年に数回冠水している。対策を要望
- JR大平駅近くの公園予定地の早期整備を要望
- 大平文化会館南側のT字路に信号機設置を希望
- 大平医療モールに眼科医院の開設をお願いしたい

藤岡地域

- 消防団員確保について
- 県道館林藤岡線は都市計画道路だが、計画の進捗状況について聞きたい
- 藤岡警察署の廃止により緊急時の対応が不安だ
- 東武線藤岡駅西側の開発用地が放置されているが、開発の進捗状況について
- 生ごみ用のネットボックスを自治会で購入予定。利用できる補助金は

都賀地域

- 冠水して通れない鹿沼街道の雨水対策
- 敬老会補助金を元の補助額に戻してほしい
- 地域の文化や産業等を紹介する場として都賀図書館2階視聴覚室の改修をお願いしたい
- ふれあいトークについて本庁の課長や部長に来ていただきたい
- 道が狭く危険なため、広くしたり、大型車の規制をしたりするなど対策してほしい



西方地域

- 一般の福祉や支援・介護等についての市の取り組みや対策を聞きたい
- 西方地域の情報発信、ホームページの掲載希望について
- 本城地区内に公的避難所がない
- 赤津川本流の土砂撤去をお願いしたい

問合せ先

- 秘書広報課 (21) 2224
- 地域まちづくり課 (21) 2247
- 地域まちづくり課 (43) 9204
- 地域まちづくり課 (62) 0900
- 地域まちづくり課 (29) 1100
- 地域まちづくり課 (92) 0300